

2. 1	山縣和彦様:「西南学院講堂内部」の絵はがき(手彩色)
2. 15	伊原幹治様:西南学院中学校・高等学校卒業アルバム15冊、他9点
2. 22	瀬戸毅義様:日本バプテスト西部社団定款、他34点
3. 14	大西修三様:高田駒次郎先生召天10周年記念誌、他7点
4. 1	RKB毎日放送様:RKB記念誌「Be colorful, rkb70th」(RKB60~70年史)
5. 24	吉田直史様:『西新町百年のあゆみ』
6. 28	大野泰広様:西南学院大学生活協同組合年史『60年のあゆみ』
7. 7	キャンパスサポート西南様:『明日への希望』(高良研一著)
8. 17	福岡市史編集委員会事務局様:『シーサイドももちー博覧会と海水浴 が開いた福岡の未来ー』

8. 25	山縣和彦様:KATZE「GOD SAVE THE ROCK'N ROLL」、DVD、他10点
9. 26	金丸英子様:CHRIST IN A KIMONO : Christian Beliefs in Japanese Dress (F. C. パーカー著)
9. 28	栗谷千衣子様:碧波寮法被、碧波寮・汀寮関係資料、67点
10. 17	入江啓輔様:1956年西南学院高等学校卒業アルバム、他4点
10. 18	深川陽子様:1950(昭和25)年西南学院専門学校第二部経済科卒業アルバム
10. 18	松尾望様:短期大学部商科の学生帽(角帽)
10. 31	吉田弘毅様:1953年西南学院中学校卒業アルバム、他2点
12. 8	石堂泰史様:1990年大学祭教室企画リレー講演会資料、他2点
12. 25	安藤公正様:創設50周年堤ゼミ「克心会」記念誌

## 活動記録

2022	
1. 6	複写:大学卒業アルバム2009, 2010
1. 14	複写:『学生便覧』1965年度
1. 25	会議:2021年度第3回学院史資料センター運営委員会
1. 26	複写:「百道海岸での早朝礼拝」写真
2. 2	複写:大学開学50周年記念事業報告書CD
2. 22	複写:『西南学院史紀要』第1号、2号、9号
2. 25	刊行:学院史資料センター通信「一粒の麦」No.5
3. 7	会議:宣教師文書研究小委員会・バプテスト資料室管理運営委員会第1回合同委員会
3. 10	閲覧:『西南学院百年史』、『西南学院史紀要』第5号
3. 12	複写:中学部校友会雑誌第7号、藤井先生関係写真38枚
3. 14	移管:神学部報、教役者懇談会綴等
3. 14	展示:企画展「西南学院と建物ー100年の歴史を歩く」(～12/20)
3. 16	複写:高等学部雑誌『西南』第9号
3. 24	複写:Foreign Mission News(1966)
3. 30	複写:剣道部関係写真18枚
4. 1	移管:一麦寮記念式関係綴
4. 7	複写:1916年学院創立当時の写真
4. 19	複写:学院史資料印刷物調査資料
4. 25	会議:第1回 学院史資料センター運営委員会
4. 25	会議:第1回学院史講義運営委員会
4. 25	複写:100周年事業シンポジウム音声記録
4. 25	複写:西南学院校歌楽譜
4. 27	閲覧:『児童教育50年の歩み』
4. 28	複写:大学ランキン・チャペル、西新商店街等写真5枚
5. 7	閲覧:各バプテスト教会ファイル
5. 9	会議:第2回学院史講義運営委員会
5. 16	協力:西南学院小学校レクチャー
5. 20	会議:第1回アーカイブズ編集委員会
5. 25	研修:第1回全国大学史資料協議会西日本部会
5. 25	執筆:「赤煉瓦通信」(vol.10)執筆、(vol.11、10/5)
5. 26	訪問:ヴォーリズ建築事務所本社
6. 3	複写:『西南学院新聞』14枚
6. 3	訪問:日本バプテスト連盟訪問(埼玉県浦和市)
6. 10	会議:第2回アーカイブズ編集委員会

2022	
6. 13	照会:C.K.ドージャー院長が残したメッセージについて
6. 14	移管:ガラス瓶に入れられ埋められていた「大学祭報 No.2」(1969年)
6. 15	会議:第3回アーカイブズ編集委員会
6. 16	複写:チャペル等学院関係写真10枚、西新キャンパス関係写真18枚
6. 23	会議:第1回バプテスト資料保存・運営委員会
7. 8	閲覧:学術文化会サークルガイド
7. 12	会議:第2回 学院史資料センター運営委員会
7. 13	複写:『バプテスト』4冊
7. 25	会議:第3回学院史講義運営委員会(オンライン開催)
7. 26	研修:第2回全国大学史資料協議会西日本部会
7. 27	訪問:他大学調査(関東学院大学他)
7. 29	移管:宗教部関係VHSビデオ17本
7. 29	執筆:メールマガジン「西南メモリアル」執筆(9/5, 11/7, 12/6)
8. 1	複写:西南学院旧本館8枚
8. 4	会議:第2回バプテスト資料保存・運営委員会
8. 23	移管:大学チャペル講話カセットテープ(1976~1995)、約1,000本
8. 31	貸出:関西学生会館懇談会研究集会報告書(第1輯)(第2輯)
9. 20	会議:第4回アーカイブズ編集委員会
9. 22	複写:M.B.ドージャーの日記
10. 5	研修:2022年度全国大学史資料協議会総会・全国研究会
10. 12	貸出:『真道指針』、『新島先生の生涯の意義』等
10. 13	複写:波多野培根の写真
10. 14	会議:第3回 学院史資料センター運営委員会
10. 17	貸出:大学卒業アルバム19冊
10. 20	会議:第3回バプテスト資料保存・運営委員会
10. 21	会議:第5回アーカイブズ編集委員会
10. 21	複写:1969年頃の西新キャンパス、筑肥線西新駅等
10. 25	複写:チャペル講話集39号
10. 26	会議:第4回学院史講義運営委員会(オンライン開催)
10. 27	複写:派遣留学生関係、ペイラー大学との調印式、別科入学式等
10. 31	複写:波多野培根(2)等資料
12. 6	研修:第4回全国大学史資料協議会西日本部会
12. 7	訪問:他大学調査(関西学院大学他)
12. 13	会議:第4回バプテスト資料保存・運営委員会

## バプテスト関係貴重資料の寄贈について



## 訂正とお詫び

前号(第5号)の3Pの「ギャロット資料」の中で、左欄下から6行目の「…バプテスト連盟の機関誌『世の光』や」は、「バプテスト婦人連合(現女性連合)機関誌『世の光』や」の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

## 学院史資料センター運営委員

委員長:今井 尚生(学院史資料センター長・院長)  
委員:古田 雅憲(大学図書館長)  
伊藤 健二(大学博物館長)  
金丸 英子(大学神学部教授)  
西 輝久(中学校・高等学校副校長)  
平良 晃洋(小学校教諭)  
森 万喜子(舞鶴幼稚園教諭)  
土田 珠紀(早稲田大学の園副園長)  
立石 驰(総合企画部長)  
吉田 直史(社会連携課長)

学院史資料センター事務局  
山縣 和彦、世戸口 尚英、宮川 由衣

## 編集後記

2022年4月の人事異動により30数年ぶりの学院史担当となった。様々な史実に寄り添った過去を述懐しつつ、年史編纂への思索がいずれ結実することを願ってやまない。(和)

西南学院史資料センター通信  
一粒の麦 NO.6

発行者:西南学院史資料センター  
発行日:2023年2月24日  
〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92  
TEL:092-823-3920 FAX:092-823-3184  
e-mail: swarc@seinan-gu.ac.jp  
<http://www.seinan-gakuin.jp/archive.html>

## 西南学院史資料センター通信

## 一粒の麦

Seinan Gakuin Archives Newsletter



新聞会に残されていた学生運動関連の写真

## Contents

- 2023年企画展 ..... 2  
「西南学院と干限の想い出—大学設立構想から懐い場の記憶」
- 『西南学院アーカイブズ』を発刊 ..... 2  
西南学院バプテスト資料室を開設 ..... 2
- 資料センター所蔵資料の紹介(5) ..... 3  
「学生運動と新聞会」
- 寄贈資料・活動記録 ..... 4  
・バプテスト関係貴重資料の寄贈について ..... 4

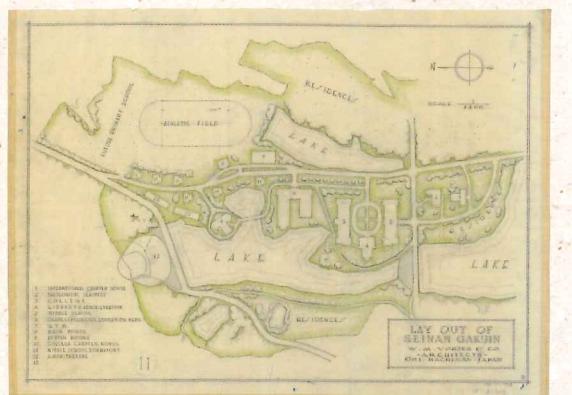
## 「西南学院と干隈の想い出－大学設立構想から憩いの場の記憶」

### 開催概要

西南学院は、1937年に中学部、高等学部に加えて大学設立の方針を固め、ウォーリズ建築事務所に依頼し、西南学院バプテスト大学の構想を明らかにしました。その候補地として、早良郡田隈村干隈の高台地区を適当と認め、買収を進めます。しかし、戦争の影響による国際関係の悪化により、敷地の取得にとどまり、この構想は実現には至りませんでした。

戦後、1955年に神学科が西新校地から干隈校地に移転し、2001年に再び西新校地に移転するまでの約45年間、この地で多くの学生が学びました。また、干隈校地にはグラウンドや修養会館が建てられ、集いの場として愛されました。1999年に干隈校地は福岡市に譲渡売却され、その跡地は「西南社の湖畔公園」として新たな憩いの場になっています。

この企画展では、西南学院の干隈校地での歩みを伝える資料や写真から、西南学院と干隈の想い出を振り返ります。



西南学院バプテスト大学配置図(1937年)  
株式会社一粒社ウォーリズ建築事務所 所蔵

会期：2023年3月1日(水)～12月19日(火)  
時間：9:00～17:00(最終入室は16:30)  
会場：西南学院百年館(松緑館)1階企画展示室  
休館日：日曜日、5月3日(水)～5日(金)、  
8月10日(木)～16日(水)の夏季一斉休暇中  
主催：西南学院史資料センター  
協力：株式会社一粒社ウォーリズ建築事務所

## 『西南学院アーカイブズ』を発刊



3月中旬発行予定の  
西南学院アーカイブズ 創刊号

西南学院資料センターでは、2017年まで『西南学院史紀要』を発行していましたが、同紀要是『西南学院百年史』の刊行を前提に西南学院の建学の精神や歴史、先人たちの事績などを調査・研究することを目的としていました。百年史が刊行されたことにより、一旦その役割を終えましたが、次の「百年」につなげるため、後継刊行物として『西南学院アーカイブズ』を発刊することになりました。

『西南学院アーカイブズ』は、これまでの同紀要に引き続き、西南学院の歴史を調査・研究することに変わりはありませんが、将来歴史になるだろうと思われる「今」も記録していくという観点をもって3月中旬に発行する予定です。

## 西南学院バプテスト資料室を開設

西南学院史資料センターでは、当時、干隈校地の神学部に設置していたバプテスト資料室を充実させ、2023年5月に「西南学院バプテスト資料室」としてリニューアルオープンします。同資料室では、バプテスト教会関連資料、宣教師関連資料、キリスト教関連刊行物(雑誌、新聞等)、神学部関連資料などを所蔵しています。研究者・学生・教会関係者など多くのみなさまに資料を公開する予定です。

場所：西南学院百年館(松緑館)3階  
時間：9:00～17:00  
休館日：土曜日、日曜日、その他の休館日は百年館の休館日と同じ  
※バプテスト資料室で資料の閲覧をご希望の際には、学院史資料センターまで事前にご連絡ください。



「日本バプテスト西部伝道略史」  
(1922年10月)  
米国南部バプテスト宣教師の  
アルバム(1926年4月)

## 資料センター所蔵資料の紹介〈5〉

## 学生運動と新聞会

全学連の結成から安保闘争に始まった学生運動は、特に大学に対する自治意識や政治色の濃い自治会や学生新聞とのつながりが深い。本資料は、「西南学院大学新聞会」(以下、「新聞会」)が撮影した様々な学生運動関連の写真やフィルム、スクラップなどの貴重な資料で、新聞会の後継者が途絶え、学生部預かりになっていたものである。2021年7月に学生課から資料センターに移管されたこの資料を基に、新聞会の歴史を辿ってみたい。

### ◇「西南学院大学新聞会」の発足

大学の発足とほぼ同時期に誕生した新聞会は、これまでの旧制高等学部時代の『西南新聞』を継承する形で、『西南学院大学新聞』を発行していた。編集方針も引き継ぎ、「学生による健全な言論機関」として大学側にも学生側にも寄らない中立の立場に立った新聞の発行を目指していた。

西南学院大学が開学したのが1949年で、新聞会が発足したのは、このころと思われるが、発足年は不明である。1952年度の『西南学院大学文商学部学生便覧』には、「西南学院大学新聞会会則」が掲載されている。それによると新聞会は、正会員(大学文商学部、短期大学部本科及び選科の学生)の直接選挙によって選出された会長を中心、編集局と業務局によって構成されることになっている。そこで編集・発行される『西南学院大学新聞』には、時宜を得た論説、学内記事、随筆などが掲載され、読者である学生、教職員、同窓生にも、多くの期待がかけられていた。

しかし、大学紛争が激化し、政治色を強くするにつれて、また、新聞会室が自治会室の隣りにあったため、いつしか自治会執行委員会の強い影響を受け、本来中立の立場に立って、学内外の情報を学生に伝達するはずの『西南学院大学新聞』は、自治会の機関紙的存在となってしまった。

本学における学生運動も、当初は「法学部新設に伴う反対運動」や「学費値上げ反対運動」など学生自身に直結する問題だったが、1960年代の後半から、しだいに政治色を強めていき、紛争行為も単なるビラ配布・デモ行為から、授業妨害や破壊活動へとエスカレートしていった。本学の自治会執行委員会は、中核派が主導権をとっていたが、その指導者たちは、大学側から退学させられた後も、外郭団体の支援を受けて、学外から指導を続けた。それにより、学内の中核派の学生は依存的で自主性が欠けていたため、一般学生は学生運動に対する熱が冷め、距離が広がっていった。その結果、1967年6月には、自治会執行委員を引き継ぐ者がいなくなり、以後、1970年6月まで、代議員会議長が自治会執行部事務取扱となつた。

### ◇「西南学院大学新聞」の休刊

『西南学院大学新聞』が、徐々に自治会執行委員会の機関紙的存在となつたため、それ以外の記事はほとんど掲載されなくなつた。そのため、クラブ活動の成績や試合結果の記事を掲載する機会を失った体育会系の学生は、1960年、「西南スポーツ編集局」を組織し、自ら『西南スポーツ』を発刊した。また、当時の『西南学院大学新聞』には、大学内の情報は、まったくといつていいほど掲載されなくなつたため、大学側は、1967年、大学の諸事情を周知徹底させ、教職員・学生・同窓会の対話の場を提供するために、『西南学院大学広報』(現在の『Seinan Spirit』の前身)を発刊した。

その間に、新聞会編集局の学生は、大学紛争の渦中に巻き込まれ、編集の機能を失つてしまつた。また新聞会の活動は、いわゆる同好有志の集まりのクラブ活動と異なり、学生の直接選挙によって選ばれた者による活動であったため、学生大会が開かれなければ、後を継ぐ者を選べず、自然消滅していった。そのため、大学側は、復刊の際には復活するという条件で、1970年から、大学による新聞会費の委託徴収を停止した。1971年7月に発行されたのを最後に、『西南学院大学新聞』は、今まで休刊のまゝとなつてゐる。

### ◇新聞会の資料

新聞会の資料の中で、特に貴重だったのが、学生運動の様子をリアルタイムで撮影したネガフィルムである。合宿やコンペの様子など、独自の活動の写真は除いて、不要なものを整理し、右記のとおり24タイトル、885枚に整理した。現場でしか撮影できないような生々しい写真ばかりで、佐世保エンタープライズ寄港阻止運動や板付基地撤去闘争など熱いエネルギーが感じられ、迫力がある。しかし、撮影のデータはタイトルと日付が走り書き程度にしか残されていないので、詳細は不明である。また新聞会が活動する上で必要だった文献資料や新聞スクラップも残されており、残念ながら現存する資料の量は少ないが、真剣に取り組んでいた事実をうかがい知ることができる。

年	資料名	概要
	新聞会撮影フィルム(簿冊)	学生運動(デモ)、大学祭、学生大会など西南学院新聞に掲載されたものが中心で、ネガフィルムの形で残ったもの
1957	第3回原水禁(1957.8)	・第3回原水爆禁止運動(1957.8)
1960	60年安保闘争	・博多駅構内での福岡総評によるデモに参加した本学の学生(1960)
1962	1962年度学生大会	・6月21日の学生大会(1962)
1965	ベトナム侵略戦争反対闘争(1965)	・ベトナム侵略戦争反対闘争(1965)
1965	1965年度学生大会	・6月9日の学生大会(1965)
1965?	ベトナム写真資料	・ベトナム写真資料 (撮影年月日不明、1965年か?)
1965?	全国学生統一行動デモ	・全国学生統一行動デモ (撮影年月日不明、1965年か?)
1965?	長崎大闘争	・長崎大闘争 (撮影年月日不明、1965年か?)
1966	教免法反対闘争デモ(1966)	・教免法反対闘争デモ(1966)
1966	処分撤回闘争(1966.12)	・処分撤回闘争(1966.12)
1966	第1回ティーチイン(学内討論会)	・第1回ティーチイン(学内討論会)(1966.10.14)
1966	長崎西町学館闘争	・長崎西町学館闘争(1966.10)
1967	1967年法学部闘争	・法学部闘争(1967)
1967	学生運動抗議掲示(1967.5)	・学生運動抗議掲示(1967.5)
1967	九大大学祭警察干渉問題(1967.5)	・九大大学祭警察干渉問題(1967.5) ・ベトナム戦争反対
1968	1968授業料闘争	・授業料闘争(1968) ・学費値上げ説明会(ランキン・チャペル、1968.1.24、14:00～) ・大学側と学生側で全般的な質疑応答(1968.2.21) ・エンタープライズ寄港阻止運動
1968	佐世保エンタープライズ闘争	・佐世保エンタープライズ闘争(1968.1.20)
1968	西南大ストライキ、板付デモ(1968)	・西南大ストライキ、板付デモ(1968.10.21)
1968	板付デモ闘争(1968.6.5)	・板付デモ闘争(1968.6.5)
1968	板付基地撤去闘争(1968.6.7)	・板付基地撤去闘争(1968.6.7)
1969	6・13学生大会、治安立法粉碎デモ	・6・13学生大会 ・6・15治安立法粉碎デモ(1969年)
1969	国際反戦デー(1969.10.21)	・国際反戦デー(1969.10.21)
1969	飯塚ホーク闘争(1969.9.21)	・飯塚ホークミサイル阻止闘争(1969.9.21)
1969?	10.14九大夜奪還闘争	・(撮影年月日不明、1969年か?)
	文献資料	新聞会の活動にかかる資料
1948	『西南新聞』第67号関係書類 (新聞会資料)	・新聞会が使つた67号の編集資料 ・手書き原稿など(ギャロット院長、里見安吾など)
1949	『西南新聞』目次(第74号～第99号ほか) (新聞会資料)	・第1号(1949.5.20) ・第151号～第158号 ・第74号(1951.6.15)～第99号(1953.11.10)
1956	『西南新聞』使用写真 (新聞会資料)	・第27回メーデー(1956.5.1)、 ・第28回メーデー(1957.5.1)、 ・第29回メーデー(1958.5.1) ・第2回原水爆禁止世界大会(長崎)、原水爆禁止署名運動、他
1957	『西南新聞』総局会計部 (新聞会資料)	・新聞会の領収書綴り
1964	自治会関係綴(新聞会資料)	・学生大会レジュメ(自治会実行委員会、1964.11.28) ・昭和38年度定例議員会議案集 ・日本基督教系大学学生連合規約草案(1958.11) ・西南学院大学自治会協議会規約第一次案 ・西南学院大学学生自治会規約改正案 ・西南学院大学学術文化会規約 ・他大学の自治会規約
	新聞スクラップ	新聞会が活動の一環として集めていたスクラップ
1965	新聞スクラップ(1965.6～9) (新聞会資料)	・新聞スクラップ ・韓国学生デモ ほか
1966	新聞スクラップ② (S41.9～S41.12)(新聞会資料)	・新聞スクラップ ・西南新聞(法学部設置問題)・西南新聞号外 ・昭和43年度情勢分析:英彦山合宿 ほか
1966	新聞スクラップ③ (1966.9～12)(新聞会資料)	・新聞スクラップ③(1966.9～1967.12)(新聞会資料) (法学部增设問題に関して)決議事項に対する回答(1966.7.21) ・「学生諸君へ—法学部設置について」(1966.9.16) ・「日本の学生運動八十年」 ・「学生諸君へ—今後の懸念について」(1966.12.2) ・朝日新聞ほか・他大学の学生新聞 ほか